

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371601218
事業所名	グループホーム しらゆり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2) 回覧板で地域の行事を把握し、出来る限り地域行事のお祭り・お花見・初詣に出かけている。 日常の散歩時には、近所の方と挨拶を交わし交流を深めている。地域へ活発に出かけてはいるものの、地域の方々のホームへの来訪がなく、課題となっている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3) 運営推進会議が年6回開かれ、行政(いきいき支援センターも含め)も年2回参加している。避難訓練や地域行事への参加等、活発な意見交換がなされている。 参加メンバーの充実を図るため、地域の方々(町内会・老人会・民生委員等)へ参加を促していく事が課題である。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4) 市や区役所へは、手続きや相談で出向く事が多い。ホームを利用している生活保護受給者の手続き書類等で解らない事、困った事等があれば、出かけた折に担当者に聞いて解決している。 市主催の研修会や講習会には出来るだけ参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6) 家族会を、敬老会を兼ねて年1回開いている。 電話や面会時に出来るだけ家族の意見・要望を聴き取れるよう、職員は家族とのコミュニケーションを大切にしている。 家族からの意見・要望・苦情等は、申し送りノートに記録して職員全員で共有している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	◎			